

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年4月19日	
		作成部署	土木建築部砂防室	
事業名	小原田	構想番号		
	地すべり対策事業	地区名	福知山市大江町小原田地内	
概算事業費	5.1億円	事業期間	平成19年度～平成27年度	
事業概要	集排水ボーリング工、法枠工			
関連する公共事業	該当なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	当該地周辺は緑豊かな自然環境が残されており、これらへの影響に対して十分な配慮を行う必要がある。	工事箇所において、現地の植生を可能な限り残したり、在来種を使用したりして、良好な自然環境を保全する。	△
	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	事業の実施に伴って、温室効果ガスの発生や騒音が予測されるため、これらを抑制する必要がある。	低排出ガス対策の施工機械を使用したり、工事車両の台数を減らすなど、排気ガス、騒音を減少させるものとする。
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	当該地周辺は緑豊かな景観が広がり、周辺の自然環境を保全する必要がある。	法面については緑を極力残すよう、周辺環境になじむよう配慮する。	△
地域の環境像	事業実施により、地域住民の安心・安全を確保するとともに自然景観の保全に努める。			
特記事項	特記事項なし			

※「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善○、中立△、悪化×)